

ひのいち「安心な居場所としての学校」プロジェクト

子供の心を育み、学びを充実させる環境づくり ～学校図書館の活用と道徳科の授業の充実～

本校では、学校が子供たちにとって安心して過せる場所であることを重視し、子供たちの心を育む、学びを充実させる環境づくりを目指す。
具体的には、次のことに取り組んでいく。

- ①多くの子供たちが好きな場所、活動を取り上げ、子供たちのアイデアを生かしたり主体的に活動に取り組んだりすることを通して、誰にとっても居心地のよい環境作りに取り組む。特に、新設の学校図書館の環境整備を行う。
- ②指導力の向上を図り、指導の幅を広げることで、子供たちの学びを充実させる。特に道徳科の学習指導を充実させることを通して、心を耕し多面的・多角的な見方・考え方を育む。

学校図書館の環境整備

「新しくなった図書館で、さらに本に親しんで欲しい」
「読み聞かせや資料提示ができるスペースが欲しい」
「掲示や提示の場や物品がもっと充実させたい」

研修の充実・学校図書館司書との連携

「道徳科の授業を充実させたい」
「掲示や提示の場や物品をもっと充実させたい」
「図書館を活用した学習を進めたい」

たて割り活動・委員会活動等

「子供たちが企画し、楽しめる活動を充実させたい」

自分の思いを伝え、形にしていけることで、生活が充実していくことが感じられるように」

育みたい力

・共感力 ・想像力 ・豊かな感性 ・多面的・多角的な見方や考え方 ・言語活動力